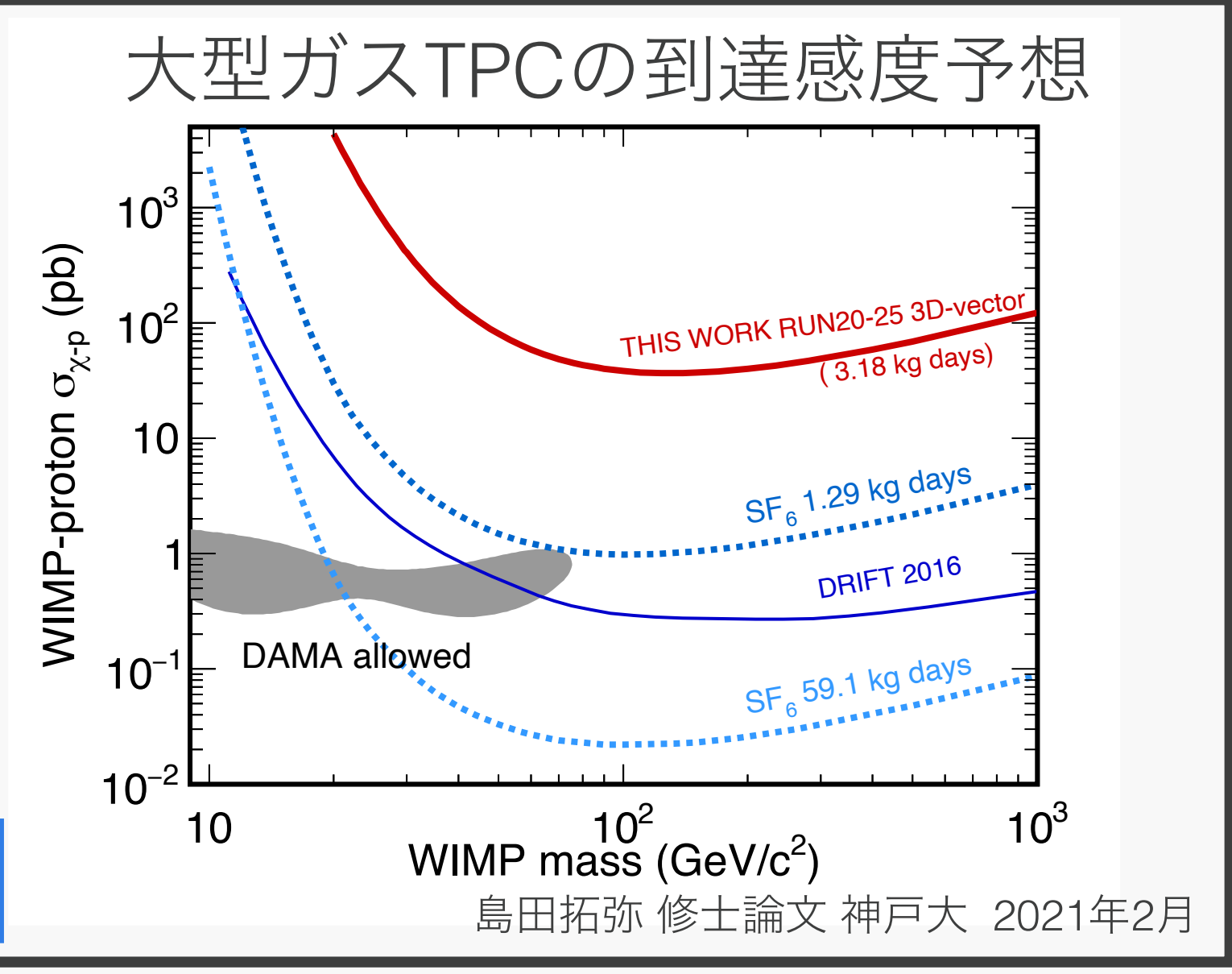
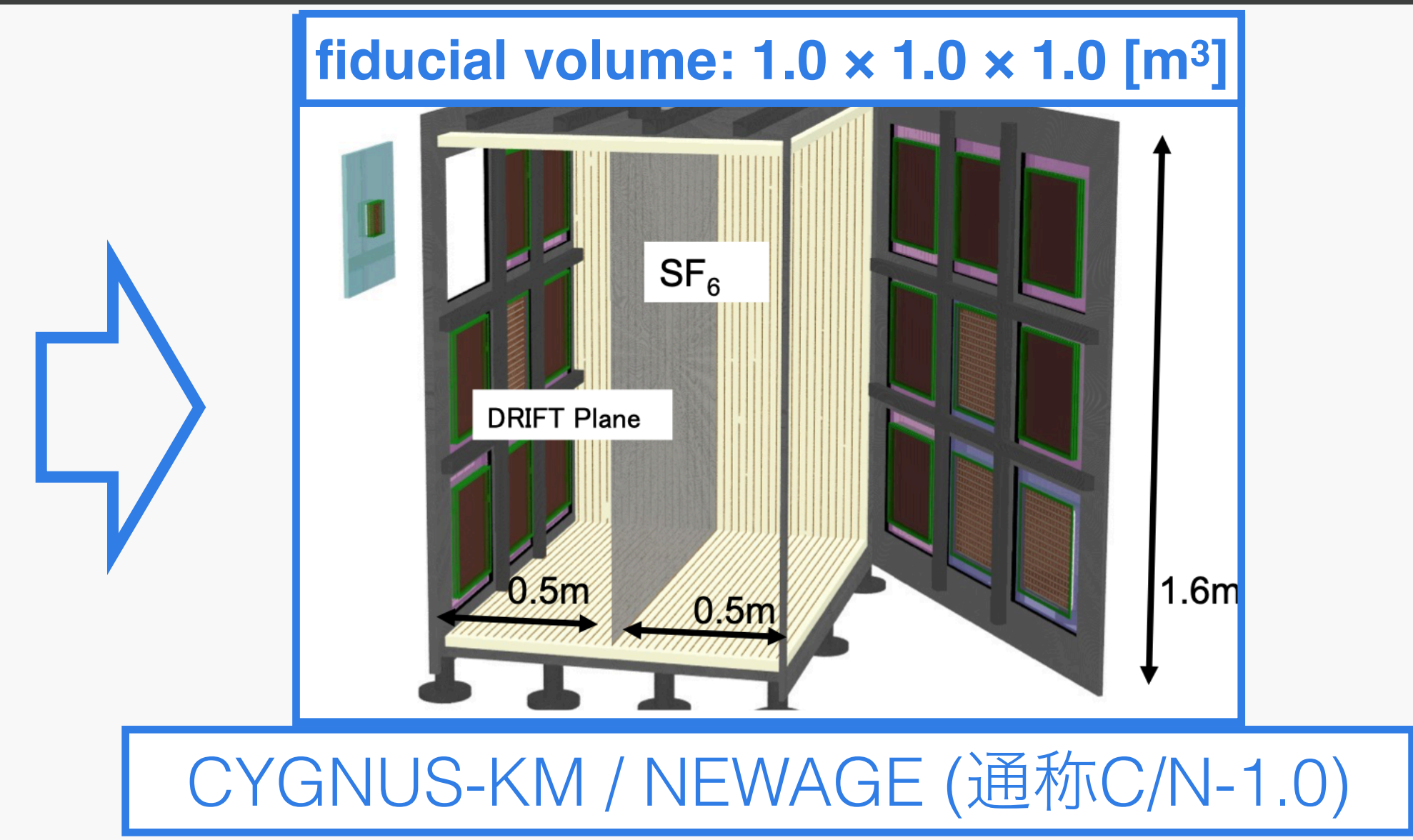
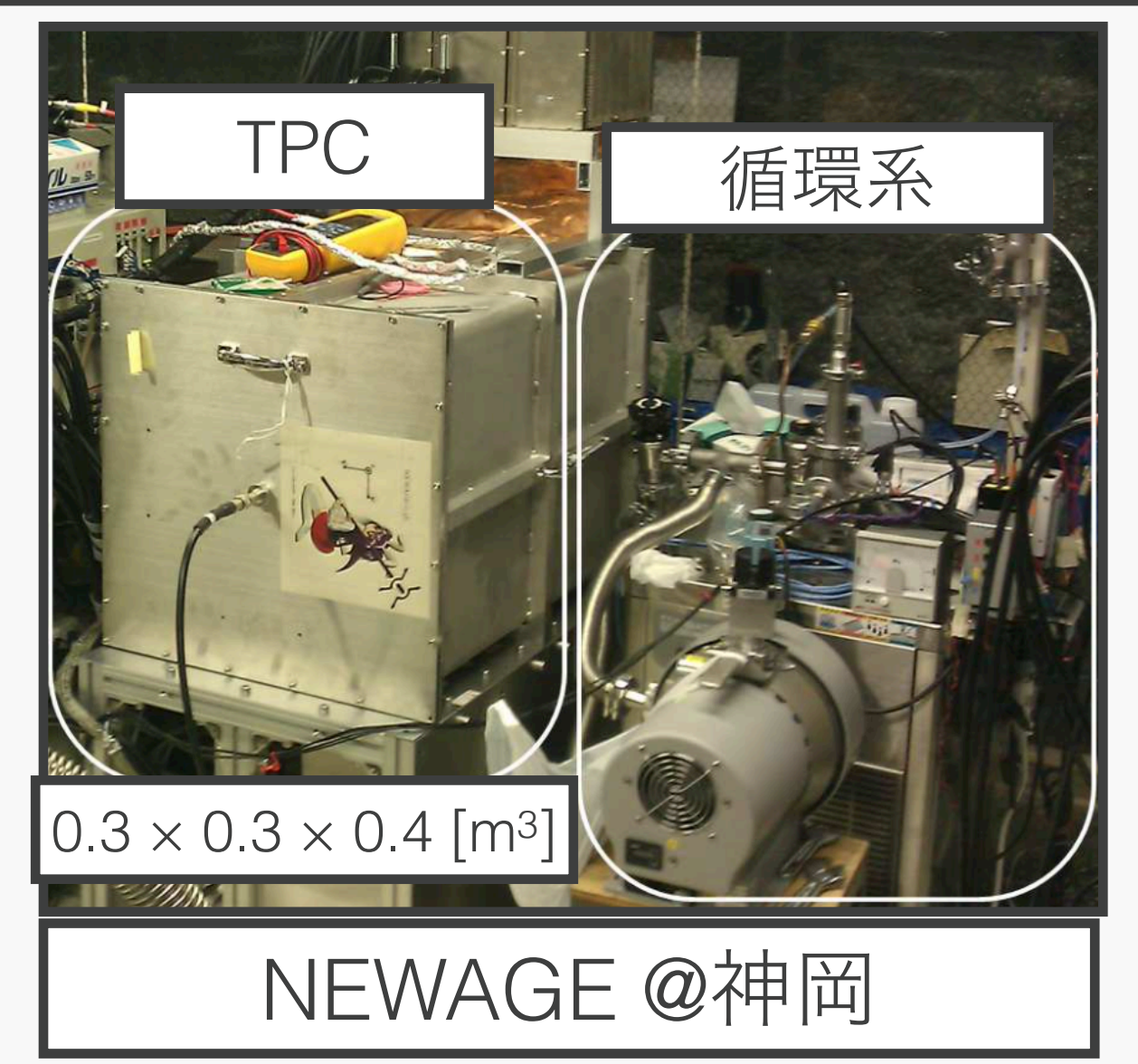


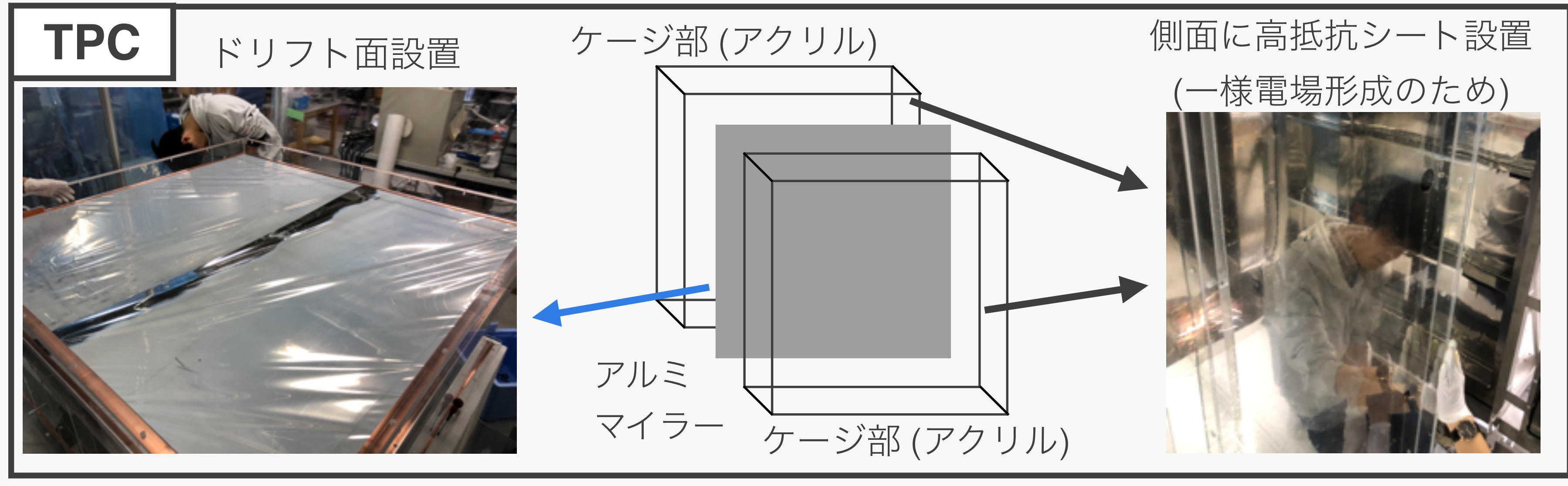
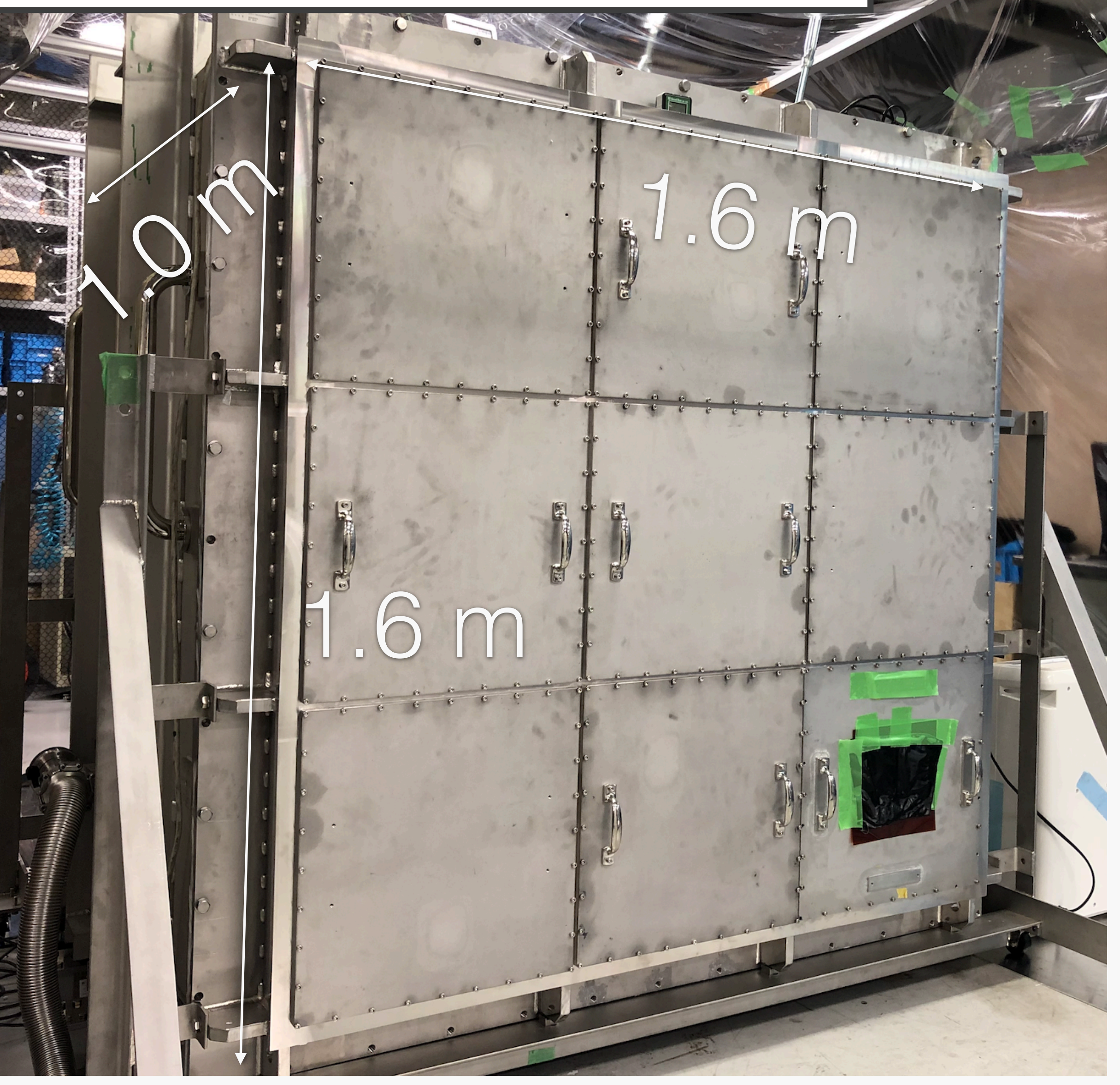
Motivation

暗黒物質直接探索→反跳原子核を検出
ターゲットの物質量が重要
方向感度を得るためガスTPCを用いて
反跳原子核の3次元飛跡再構成

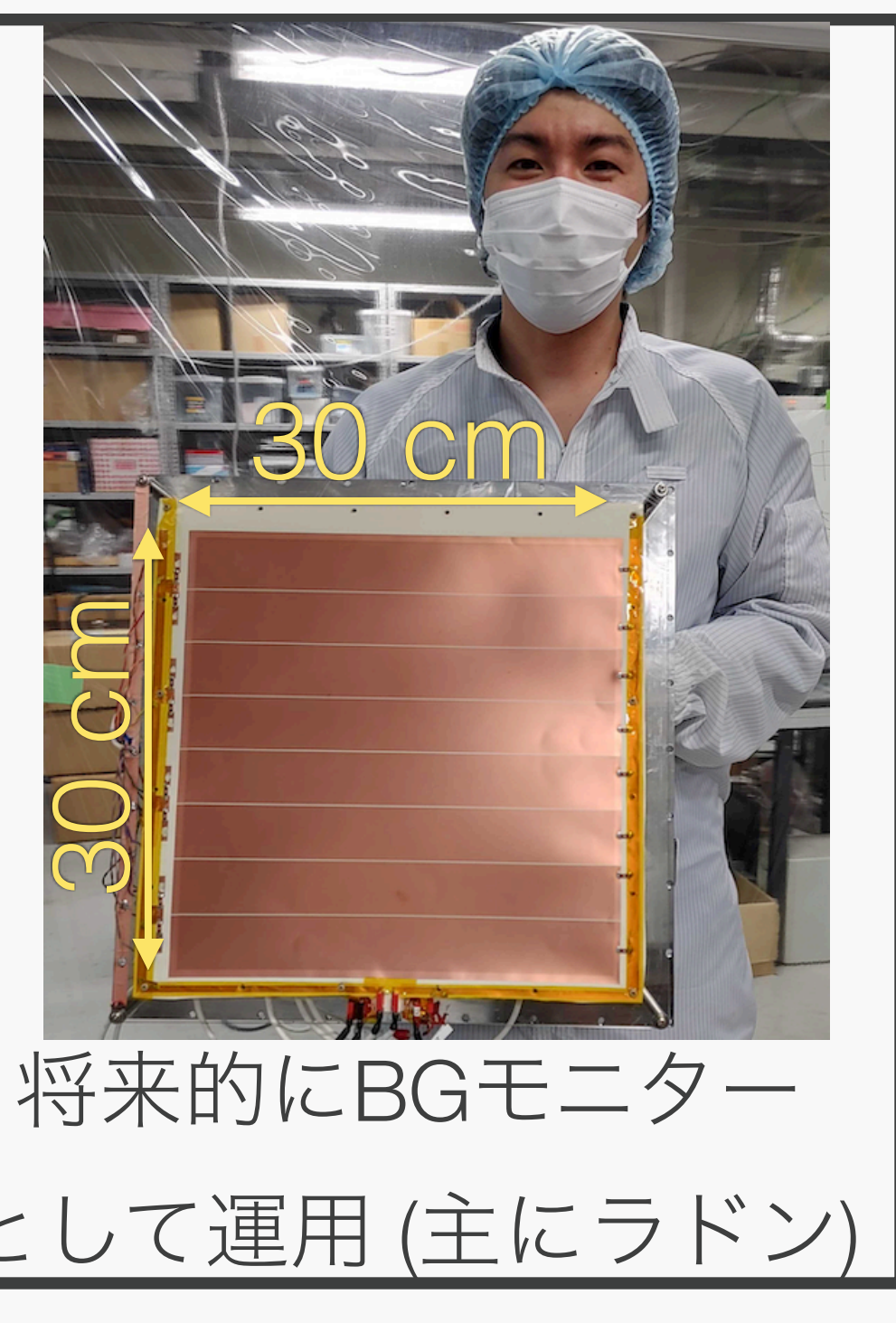
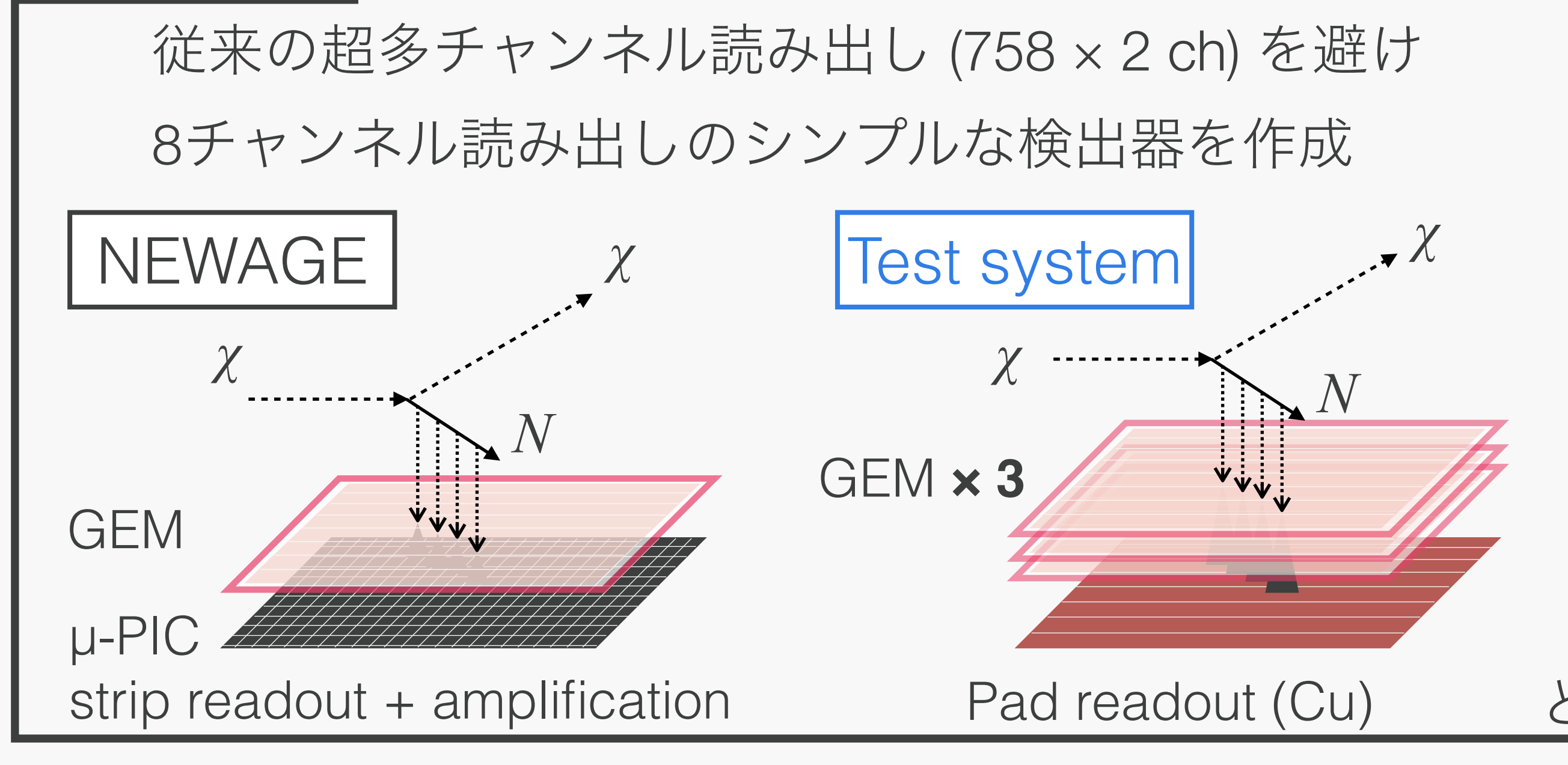
- ・大型ガスTPC開発へ (従来の約**30倍**)
- ・汎用検出器にて試験→**BGモニター開発**



C/N-1.0 @Kobe Univ.

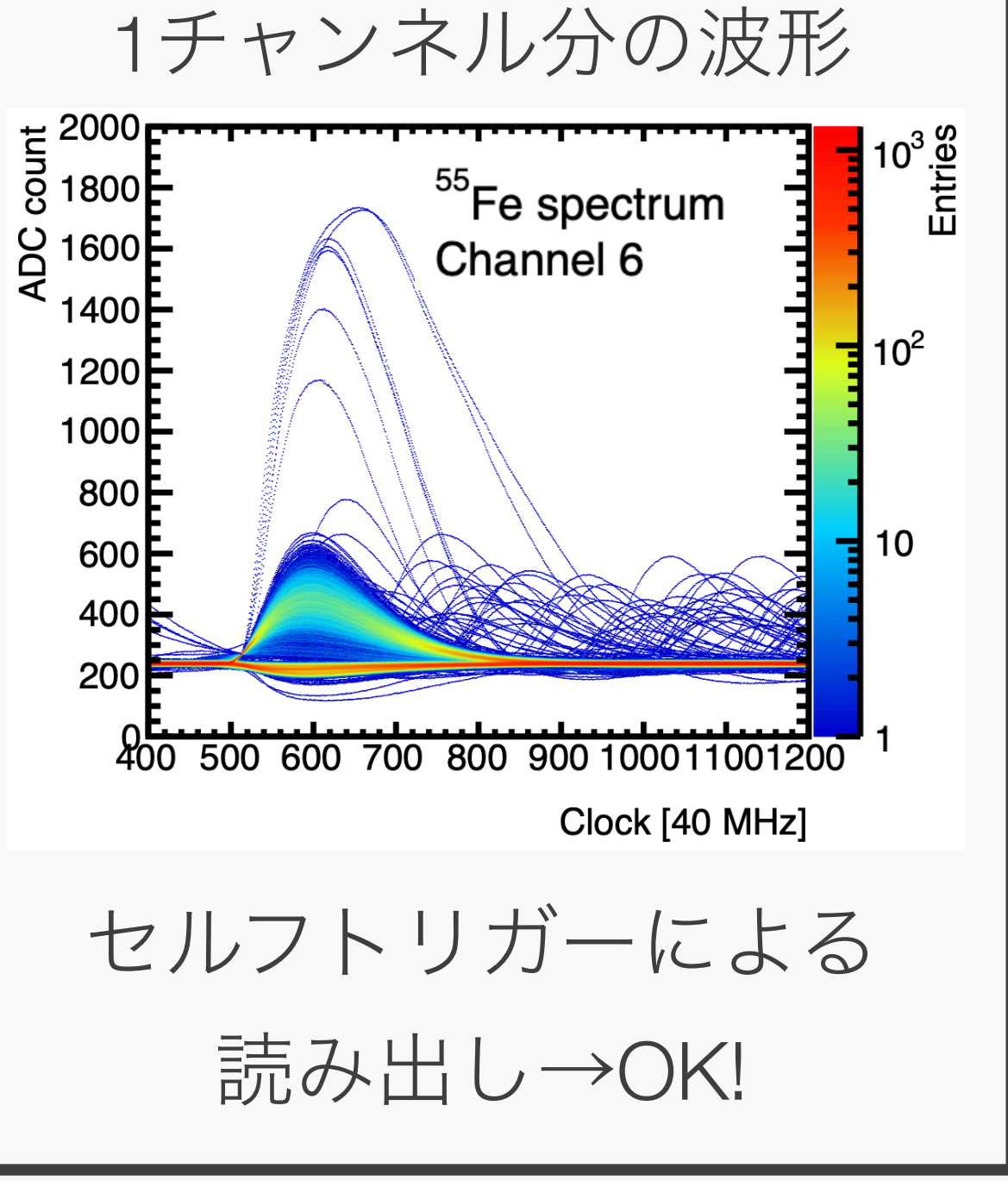
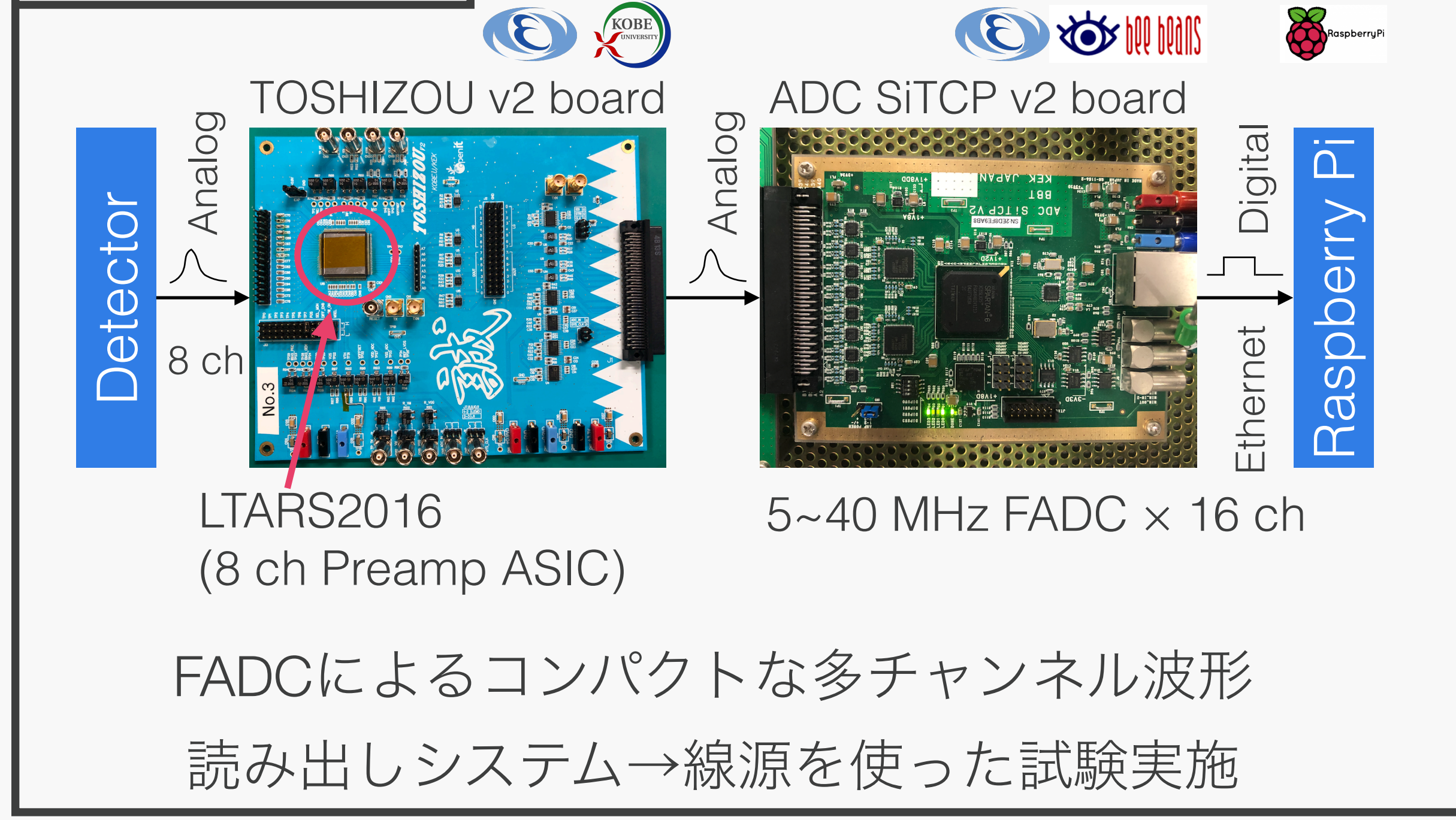


Detector



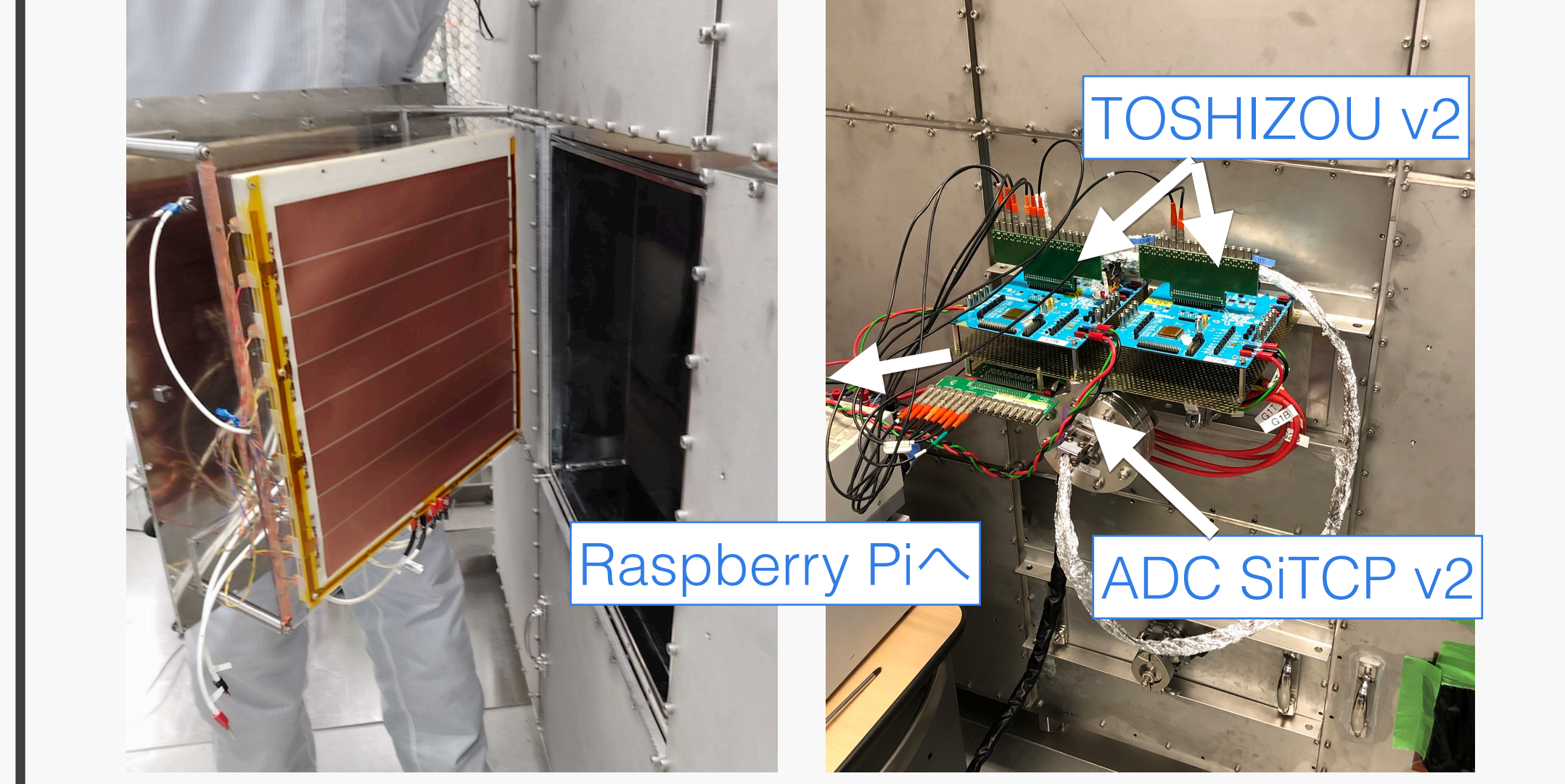
準備OK! 統合テストへ

DAQ & Test

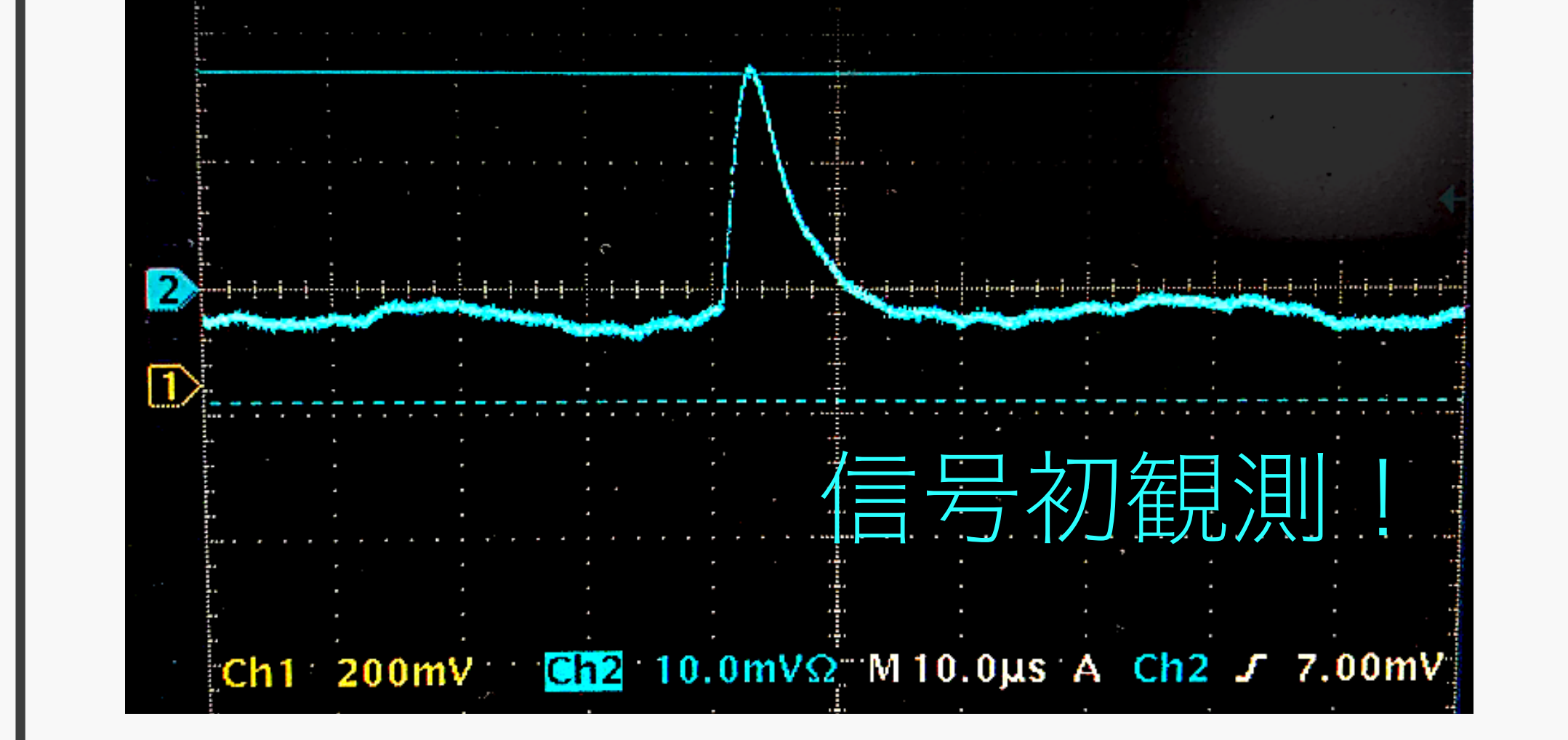


Integration test

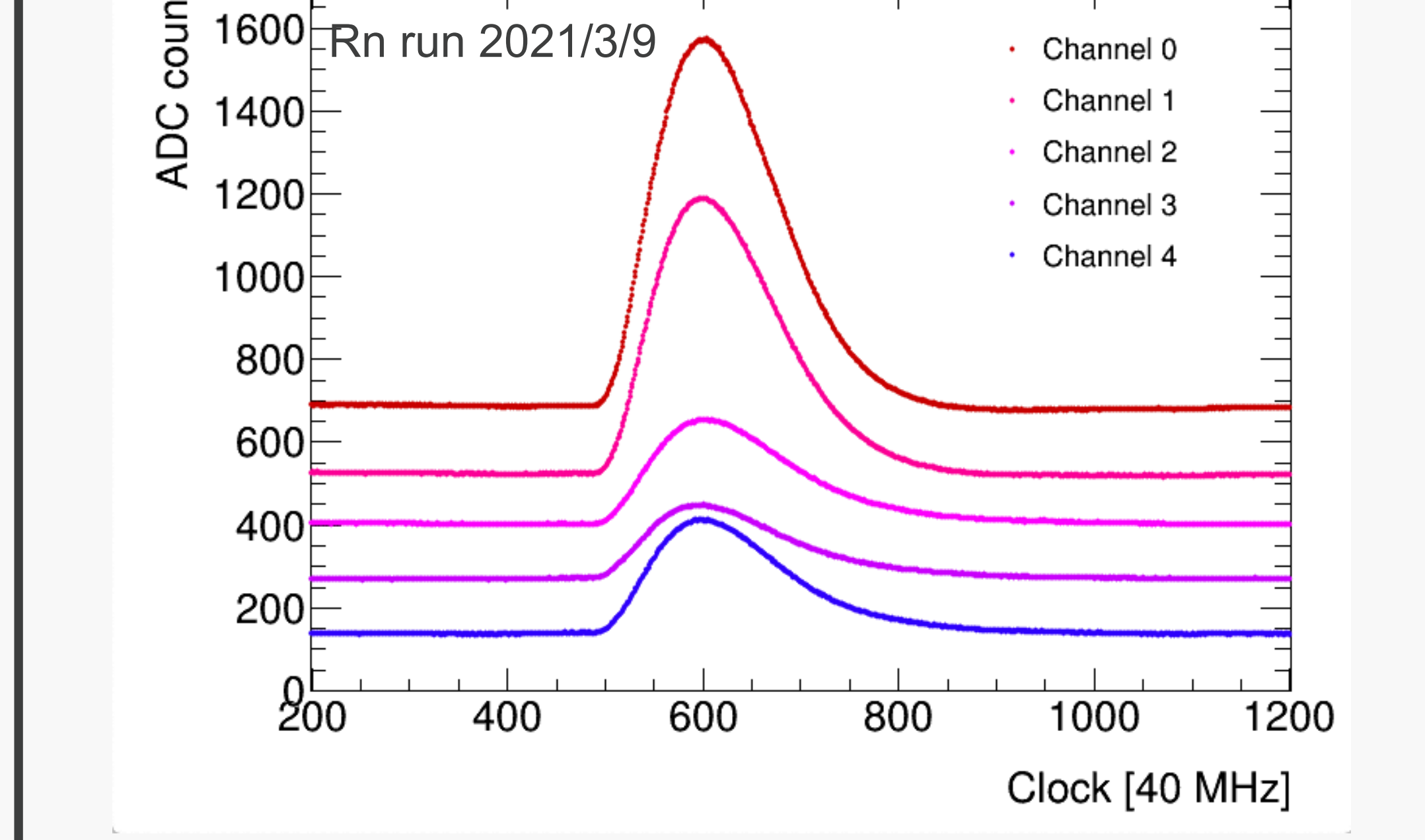
検出器インストール、CF₄ガス 0.1 atm



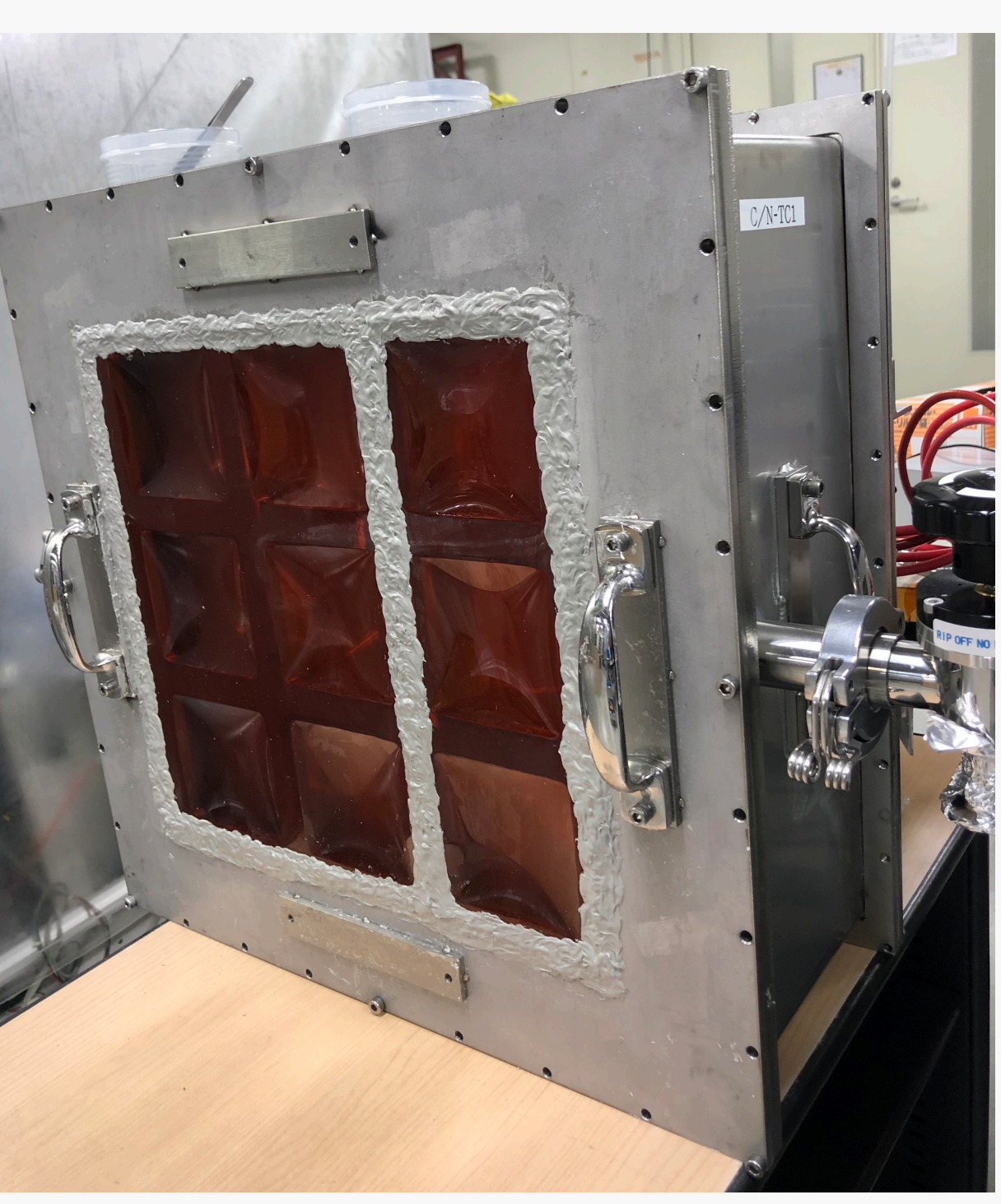
下部 5 ch 使用、²⁵²Cf線源で信号確認



ラドンモニターの Quick look



- 結論:
- ・TPCとして動作することを確認
 - ・(残念ながら)ラドンらしきイベント?あり
→エネルギーやレート見ていく必要あり
→性能評価してBGモニターへ応用
 - ・将来的に用いる陰イオンガスで試験
 - ・**2021年夏-秋、神戸大坑内に運搬予定**



まずは小型チェンバーで
(30 × 30 cm²)
CF₄ガス、0.2 atm

- ・検出器動作確認
- ・DAQ動作確認